



小高小学校
学校だより 令和4年
12月23日発行
校長 村田 権一

いつかは社会に出て行く子供たちのために!

今日で令和4年度2学期85日間が終了しました。1、2学期の合計157日間、子供たちは元気に小高小学校に登校してくれました。保護者や地域の皆様には、各種行事等で数多くのご協力をいただき心より感謝申し上げます。

今年度は、家族・教職員以外の大人と積極的に接すること、他校や違う環境の中で学習・生活することを教育活動のねらいの一つとしました。どの学年子供もこれから生活する場が大きく広がっていき、好むと好まざるに関わらず、社会に出て行かなくてはなりません。社会のミニチュアが、学級であり学校です。そこで友だちとの付き合い方、大人との付き合い方を学んでいきます。その付き合い方の幅を広げようとしているのが本校の取り組みです。アイリスオーヤマの大山富生副会長の講演を始め、本校に毎年クリスマスカードを送ってくれたウクライナの学校の近況を知ることができた小林友子さん、すぎた和人さんによる講演等を実施しました。11月には原町一小との合同授業も実施しました。最初は緊張していた子供たちも、最終日には分かれるのが本当に名残惜しそうでした。3学期も多くの大人と接する機会をつくり、子供たちが社会に羽ばたく準備をしていきたいと思っています。

さて、今日の終業式では、以下のことを子供たちにお話ししました。

周りの人に感謝すること

前述のように本校では「付き合い方の幅」広げるために、他校とは違った様々な活動を行っています。それは多くの方々のご協力によって成り立っており、当たり前にできていることではない、ということをお話ししました。ご家族をはじめ多くの方々に助けられて今生きていることを感じ、周りの人に常に感謝するよう話をしました。

他の人のことに少しでも考えを及ぼすこと

自分が希望を持つと、他の人を押しのけなければならないこともあります。中学校の部活動のレギュラー争い等が考えられます。でも、普段の練習、生活などで他の人がどう感じているか考えないで行動したら、その部・組織は崩壊してしまいます。他の人のことをちょっとだけでも考える大切さを話しました。

命の大切さを十分に感じること

子供たちが犠牲になる事件・事故が後を絶ちません。ロールプレイングゲームの影響か、命が直ぐに復活する感覚を持つ子供たちがいることが報道されています。小高小学校にはそのような子供はいませんが、決して自分の命を粗末にしてはならないことは勿論のこと、いじめや悪ふざけによって他の人の命に影響を及ぼすことがあってはならないことをお話ししました。

※ 最近の少年による事件で気になる言葉、「こんなことになるとは思わなかった、少しふざけたつもりだった。」こんなことを子供たちに言わせては、決してなりません。

よいお年をお迎えください。

(安全で充実した冬休みを)

生徒指導部からお渡しした「楽しい冬休み（保護者用）、楽しい冬休み（児童用）」に細かく子供たちと約束したこと、お家の方に気を付けていただきたいことが記載されていますが、その中、あるいはそれ以外にご配慮いただきたいことを述べさせていただきます。

○交通事故に絶対あわない、あわせない

冬は暗くなるのが早く、気温も低いためフードなどをかぶって下を見て歩きがちです。歩行の際は、周りに十分注意するようにお話しください。年末年始に全国の小学生の交通事故が報道されるたびに悲しくなります。うちだけは大丈夫だというのは、交通事故では考えられません。自転車での加害事故にも十分ご注意ください。

○万引き等は絶対しない

最近の未成年の万引きの傾向として、軽い気持ちで、見つかなければよい、という様子が見られます。それが子供たちの将来にどのような影響を及ぼすか、保護者の方からじっくりお話しください。他の人の家に行った時に疑われる様な行動をしないことも大切なことです。

○知らない人には絶対についていかない

普段から学校でも強く指導していますが、ご家庭でも子供たちとご確認ください。「いかのおすし」の合い言葉、「ついていかない、車にのらない、おおごえをだす、すぐ逃げる、しらせる」をご確認ください。

○良いメディアの使い方を

日本小児科医会では「メディアへ接触する時間を1日2時間までをめやすに」という提言をしています。不必要的スマートフォン等の買い与えは、子供たちの将来に大きな影響を与えます。今、本当に買い与えなければならないのか十分お考えください。

~~~~~ お 知 ら せ ~~~~~

今年の子供たちの活躍は、どうぞ教育ポータルサイトでご覧ください。

検索エンジンで「南相馬市立小高小学校」で検索いただくか

<http://minamisoma.fcs.ed.jp/>小高小学校

をご覧ください。